

発行責任者：貝原吉男 豊能郡豊能町ときわ台 5-1-5 (TEL 072-738-1900)

E-mail: yhahr172@maia.eonet.ne.jp (URL <http://koureidaitoyono.web.fc2.com/>)



29年新年会のご案内



新しい年を皆で祝い、元気にスタートしましょう

今年のカレンダーも最後の一枚となりました。今年も予想もしない熊本地震や鳥取地震、北海道・東北地方の台風による災害もありました。一方リオのオリンピック・パラリンピックでの選手の活躍は私たちに、たくさんの元気を与えてくれました。

来る平成29年も皆さまにとって良い年であることを祈り、新年会のご案内をさせていただきます。ご多用とは存じますが万障繰り合わせのうえ多数の皆さんがご参加くださいますようお願いいたします。

記

日時 1月7日(土) 12:20~14:30

場所 湯の花温泉・烟河(けぶりかわ) 0771-26-2345

集合時間 午前11時

集合場所 西公民館駐車場 送迎バスがあります

会費 4,200円 (乾杯用ビール以外は自己負担でお願いします。)

※入浴される方は 別途入浴料 300円とタオル・バスタオル各 100円 必要です

申込期限 1月4日(水)

申込先 貝原 738-1900 岡田 738-4769 藤原 738-2358 木村 738-4773

井上恵津子 738-3315 林 738-3591 正木 738-2896 土井 738-2376

カラオケ・かくし芸出演者募集 上記申込先までお電話ください



作品募集

連協「第9回文化祭」

先月号でもご案内しましたが、再度作品出展のお願いをします。

日時 平成29年2月24日(金)~25日(土)

場所 吹田市メイシアター

申込先 ☆絵画 →岡田 (738-4769) ☆写真 →中村 (738-3021)

☆手芸・刺繍 →村上(ト) (738-4895)

☆陶芸・書・工芸・俳句・川柳・その他 →九村 (738-4751)

搬入・搬出については、追って出展者にご連絡させていただきます。



秋季グラウンド・ゴルフ大会に参加して

(この大会初優勝と不思議な体験をしました)

22期 新島康平

当初予定していた10月25日(火)が、天候不良のため予備日の10月27日(木)の午後、秋晴れの「ふれあい広場」に18名が参加して開催されました。定刻の午後1時に貝原会長の開会の挨拶、竹田さんのユーモアたっぷりのルール説明、中村さんの記念写真撮影と続き、予め組み分けされた4組に分かれてスタートしました。

久しぶりの大会とあって、和やかな中にも好プレー、珍プレーが続出。中でもグラウンド・ゴルフをするのが、今日が初めてという今井絹代さんが6番ホールでホールインワンされた時は、皆が大歓声で祝福した。私たちの組でも2人がホールインワンをする等、入賞が期待されるスコアでプレーを楽しみました。1ラウンドが終わって小休止。2ラウンド始まる前から、私にとっては珍事が続出。一つ目は、スタート前に小林泰一さんが間違って私のクラブを持って行かれたこと。二つ目は、最初の5番ホールで小林さんから返してもらったクラブで打つと、ボールがホールポストに直行して、そのままホールインワンをしました。4番のスタートライン近くで小林さんがそれを見ておられたので、思わず駆け寄って握手。不思議なこともあると思った。今日は秋晴れのグラウンド・ゴルフ日和なので、グラウンド・ゴルフの神様が遊び心で私に代わってプレーをされた様な気がしてなりません。三つ目は、2番の50mのロングホールで、これまで経験したことのないようなミスショットの連続で5打を数え、私にとっては唯一残念なホールとなりました。(1R 21打、2R 22打ホールインワン 1=19打)

成績集計を待つ間、岡田 緑さんお手製の甘藷のケーキを皆で美味しくいただき乍らの談笑のひと時が楽しかった。成績集計の結果、優勝が40打、2位が41打ということになりました。



今日一緒にプレーをしていただいた良きパートナーや大会運営委員の諸兄に大変お世話になり有難うございました。次回も楽しみにしています。



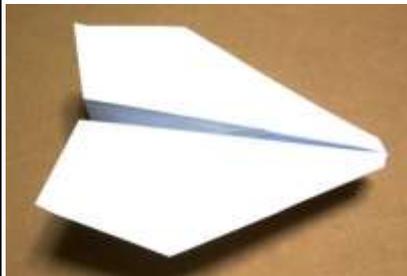
四つ目の珍事は40打で優勝というのは奇跡に近く、今日はグラウンド・ゴルフの神様が気紛れで私に下さった褒章だと思いました。五つ目は、今日この大会で使用された新しい道具は、先日匿名で寄贈されたものです。

新しい道具で初優勝とは幸運でした。寄贈者に厚くお礼申し上げます。

豊能町PTA交流会

「紙ヒコウキ大会」に参加して

27期 正木國博



11月26日(土)、「豊能町PTA交流会・紙ヒコウキ大会」がシートスで開催され、かねてから依頼のあった「紙ヒコウキ」の制作指導に会員9名が参加した。

本会は、町の各学校PTA連合会が毎年1回子供たちと保護者が集い色々な行事を行なっており、ヒコウキ大会は昨年につき2回目

とのことらしい。

当日は連日の寒さも少し和らぎ10時開催に合わせて町の各小学校から早々と児童と保護者や幼児等約140名がアリーナに集まり、子供たちは我々が試作して持って来ていた紙ヒコウキを思い思いに飛ばしながら遊び始めていた。

今回の内容は子供も保護者も一緒になってA4用紙から3種類程度のヒコウキを折り、飛ばして距離の競技をするものでしたが、作り始めると簡単な作業と思っていなくても人数が多いためテンポが揃わず、案外時間を要しスケジュールの都合で1種類と同じものをもう1つ、または自分の得意とする自信作のヒコウキを1つ作ることにした。

出来上がったヒコウキはうまく飛ぶものもあれば、そうでないものとまちまちな出来栄であり、会員が右往左往しながら作品の修正に当たった。

競技会の始まりに合わせるかのように「ゆるキャラ・とよのん」が来場し子供たちが喜ぶ中、幼児、小学生、中学生以上のグループに分かれ、作ったものから2つ(2回)を飛ばし、遠いものから1、2、3位を決めた。長いもので約10mほど飛んでいた。



競技会后、我々は退場したが、その後クイズ大会と景品渡しなどで子供たちは遊ぶことになっていた。

会員は本大会に備え、「手作り玩具の会」例会で習ったヒコウキ折りを自宅で何回も練習して参加したが、その成果を十分に発揮できたかどうか？

しかし、多くの子供たちの歓声の中で楽しいひと時を過ごした。



ヒコウキの作成中



飛ばして遊んでいます



競技開始小学生の部

(豊能だより12月号 その2 へ続く)